

○江津邑智消防組合火災予防条例施行規則

平成26年3月28日
規則第2号

江津邑智消防組合火災予防条例施行規則（平成2年規則第5号）の全部を改正する。

（目的）

第1条 この規則は、江津邑智消防組合火災予防条例（昭和47年条例第22号。以下「条例」という。）の施行に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（標識及び掲示板）

第2条 条例の規定による標識及び掲示板は、別表に定めるとおりとする。

（各種の届出書）

第3条 条例第42条の3第2項及び条例第43条から第46条までの規定による各種届出の様式は、次のとおりとする。ただし、条例第45条第1号から第5号までにかかる届出については、消防長が認めた場合に限り、口頭によることができる。

- (1) 条例第42条の3第2項の規定による火災予防上必要な業務に関する計画提出書、様式第1号による
- (2) 条例第43条の規定による防火対象物の使用開始届書、様式第2号による
- (3) 条例第44条第1号から第8号の2の規定による熱風炉、多量の可燃性ガス又は蒸気を発生する炉、据付面積2平方メートル以上の炉、当該厨房設備の入力と同一厨房室内に設ける他の厨房設備の入力の合計が30万キロカロリー毎時以上の厨房設備、入力6万キロカロリー毎時以上の温風暖房器、ボイラー又は入力6万キロカロリー毎時以上の給湯湯沸設備、乾燥設備、サウナ設備、入力6万キロカロリー毎時以上の内燃機関によるヒートポンプ冷暖房機、火花を生ずる設備及び放電加工機の設置届出書、様式第3号による
- (4) 条例第44条第9号から第12号の規定による高圧又は特別高圧の変電設備、燃料電池発電設備、内燃機関を原動力とする発電設備のうち、固定して用いるもの及び蓄電池設備の設置届書、様式第4号による
- (5) 条例第44条第13号の規定による設備容量2万キロボルトアンペア以上のネオン管灯設備の設置届書、様式第5号による
- (6) 条例第44条第14号の規定による水素ガスを充てんする気球の設置届書、様式第6号による
- (7) 条例第45条第1号の規定による火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届書、様式第7号による
- (8) 条例第45条第2号の規定による煙火の打上げ又は仕掛け届書、様式第8号による
- (9) 条例第45条第3号の規定による劇場等以外の建築物その他の工作物における演劇、映画その他の催物の開催届書、様式第9号による
- (10) 条例第45条第4号の規定による水道の断水又は減水届書、様式第10号による
- (11) 条例第45条第5号の規定による消防隊の通行その他消火活動に支障を及ぼすおそれのある道路工事届書、様式第11号による

- (12) 条例第45条第6号の規定による露店等の開設届出書、様式第12号による
- (13) 条例第45条の2の規定による消防長が指定した指定洞道等届書、様式第13号による
- (14) 条例第46条の規定による指定数量の5分の1以上指定数量未満の危険物（個人の住居で貯蔵し又は取り扱う場合にあっては指定数量の2分の1以上）又は条例別表第8で定める5倍以上の指定可燃物（可燃性固体類及び合成樹脂類にあっては、同表で定める数量以上）の貯蔵又は取扱いの届書、様式第14号による
- (15) 条例第46条第2項の規定による少量危険物及び指定可燃物の用途廃止届書、様式第15号（タンク検査済証添付）による
（水張及び水圧検査）

第4条 条例第47条第1項の規定によるタンクの水張及び水圧検査を受けようとする者は、様式第16号により消防長に申請しなければならない。

2 消防長は、前項の検査を行った結果、条例第31条の4から第31条の6及び第33条の技術上の基準に適合すると認めたときは、当該水張及び水圧検査の申請をした者に、様式第17号のタンク検査済証の交付をするものとする。

（委任）

第5条 この規則の施行について必要な事項は、消防長がこれを定める。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

別表

規制事項 根拠条文（条例）		寸法		色			
		幅 cm	長さcm	地	文字		
第 8 条の 3 第 1 項及び第 3 項 第 11 条第 1 項第 5 号及び第 3 項 第 11 条の 2 第 2 項 第 12 条第 2 項及び第 3 項 第 13 条第 2 項及び第 4 項	燃料電池発電設備 変電設備 急速充電設備 発電設備 蓄電池設備	} である旨の 標識		15 以上	30 以上	白	黒
第 17 条第 3 号	水素ガスを充てんする気球の掲揚場所の立入を禁止する旨の標識	30 以上	60 以上	赤	白		
第 23 条第 2 項	「禁煙」、「火気厳禁」又は「危険物品持込厳禁」と表示した標識	25 以上	50 以上	赤 条例	白 条例		
第 23 条第 4 項第 2 号	「喫煙所」と表示した標識	30 以上	10 以上	白	黒		
第 31 条の 2 第 2 項第 1 号 第 33 条第 3 項 第 34 条第 2 項第 1 号	危険物 指定可燃物	} を貯蔵し、 又は取り 扱っている 旨を表示し た標識		30 以上	60 以上	白	黒
第 31 条の 2 第 2 項第 1 号 第 33 条第 3 項 第 34 条第 2 項第 1 号	危険物 指定可燃物	} の品名、最 大数量等を 掲示した掲 示板		30 以上	60 以上	（※注）	
第 39 条第 4 号 第 42 条	定員表示板	30 以上	25 以上	白	黒		
	満員札	50 以上	25 以上	赤	白		

（※注）危険物の規制に関する規則第 18 条第 1 項第 3 号及び第 5 号の例によること。

様式第2号

防火対象物使用開始届出書

年 月 日					
江津邑智消防組合 消防長		様		届出者 住所 氏名 (電話) ⑩	
所在地	電話				
名称			主要用途		
建築確認年月日			建築確認番号	第 号	
※消防同意年月日			※消防同意番号	第 号	
工事着手 年月日			工事完了(予定) 年月日	使用開始(予定) 年月日	
他の法令による許認可					
敷地面積	m ²		建築面積	m ² 延面積 m ²	
収容人員 (内従業者)	名 (名)		公開時間又は従業時間	～	
屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水の概要					
その他の必要な事項					
※ 受付 欄			※ 経過 欄		

防火対象物棟別概要 第 号	用途			構 造				
	種別 階別	床面積 m ²	用 途	消防用設備等の概要				特殊消防 用設備等 の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施 設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「様式第2号イ防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
- 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 建築面積及び延べ面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
- 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
- ※印の欄は、記入しないこと。
- 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）を添付すること。

様式第2号イ

防火対象物棟別概要追加書類(A4)

防火対象物棟別概要 第 号	用途		構造					
	種別 階別	床面積 m ²	用途	消防用設備等の概要				特殊消防 用設備等 の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

防火対象物棟別概要 第 号	用途		構造					
	種別 階別	床面積 m ²	用途	消防用設備等の概要				特殊消防 用設備等 の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

様式第3号

炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー
給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備
ヒートポンプ冷暖房機
火花を生ずる設備・放電加工機

設置届出書

年 月 日						
江津邑智消防組合 消防長		様		届出者 住所 (電話) 氏名 ⑩		
防火 対象物	所在地	電話				
	名称			主要用途		
設置 場所	用途		床面積	m ²	消防用設 備等又は 特殊消防 用設備等	
	構造		階層			
届出 設備	設備の種類					
	着工(予定)年月日			竣工(予定)年月日		
	設備の概要					
	使用する 燃料・熱源・ 加工液	種類		使用量		
安全装置						
取扱責任者の職氏名						
工事 施工者	住所	電話				
	氏名					
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄			

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 階層欄には屋外に設置する設備にあつては、「屋外」と記入すること。
- 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
- 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 火花を生ずる設備及び放電加工機以外の設備にあつては、使用量欄には1時間当たりの入力を記入すること。この際、電気を熱源とする設備にあつては、1キロワットを860キロカロリーに換算すること。
- ※印の欄は、記入しないこと。
- 該当設備の設計図書を添付すること。

様式第4号

燃料電池発電設備
 発電設備
 変電設備
 蓄電池設備
 設置届出書

年 月 日					
江津邑智消防組合 消防長			様		
			届出者 住所 (電話) 氏名 (印)		
防火 対象物	所在地	電話			
	名称		用途		
設置 場所	構造		場所		床面積
			屋内 (階)・屋外		m ²
	消防用設備等又は 特殊消防用設備等		不燃区画	有・無	換気設備 有・無
届出 設備	電圧	V	全出力又は 定格容量	Kw AH・セル	
	着工(予定) 年 月 日		竣工(予定) 年 月 日		
	設備の概要	種別	キュービクル式(屋内・屋外)・その他		
主任技術者氏名					
工事 施工者	住所	電話			
	氏名				
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄		

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 電圧欄には、変電設備にあっては一次電圧と二次電圧の双方を記入すること。
- 4 全出力又は定格容量の欄には、燃料電池発電設備、発電設備又は変電設備にあっては全出力を、蓄電池設備にあっては定格容量を記入すること。
- 5 届出設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 6 ※印の欄は記入しないこと。
- 7 当該設備の設計図書を添付すること。

様式第5号

ネオン管灯設備設置届出書

年 月 日			
江津邑智消防組合 消防長		様	
届出者 住所 (電話) 氏名 ⑩			
防対象 火物	所在地	電話	
	名称	用途	
届 出 設 備	設備容量		
	着工(予定)年月日	竣工(予定)年月日	
	設備の概要		
工 施 工 者	住所	電話	
	氏名		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事業所の所在地を記入すること。
- 3 届出設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。
- 5 当該設備の設計図書を添付すること。

様式第6号

水素ガスを充てんする気球の設置届出書

年 月 日										
江津邑智消防組合 消防長					様					
届出者 住所 氏名 (電話) Ⓜ										
設置請負者		住所			電話					
		氏名								
看視人氏名										
設置期間		掲揚			自 至					
		けい留			自 至					
設置目的										
設置場所		地名・地番								
		地上又は屋上の別			用途		立入禁止の方法			
充てん又は作業の方法				日時		場所				
				方法		ガス置場				
構造		気球型		直径		材質				
				体積		厚さ				
		揚網		材質		太さ				
		電飾		電球の定格電圧			灯数		配線方式・直列・並列	
電線の種類				断面積						
総重量										
支持方法		掲揚			その他					
		けい留			必要事項					
※ 受付欄					※ 経過欄					

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事業所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 設置届出場所附近の見取図、気球の見取図及び電飾の配線図（電飾を付設するものに限る。）を添付すること。

様式第7号

火災とまぎらわしい煙又は火炎
を發するおそれのある行為の 届 出 書

年 月 日	
江津邑智消防組合 消防長 様	
届出者 住 所 (電話) 氏 名 ⑩	
発 生 予 定 日 時	自 至
発 生 場 所	
燃 焼 物 品 名 量 及 び 数 量	
目 的	
そ の 他 必 要 な 事 項	
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 その他必要な事項欄には、消火設備の概要その他参考事項を記入すること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第8号

煙火 打上げ 届出書
仕掛け

年 月 日	
江津邑智消防組合 消防長 様	
届出者 住所 氏名 (電話) Ⓜ	
打上げ 仕掛け 予定日時	自 至
打上げ 仕掛け 場所	
周囲の状況	
煙火の種類 及び数量	
目的	
その他の 必要な事項	
打上げ仕掛けに 直接従事する 責任者の氏名	
※ 受付 欄	※ 経 過 欄

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 その他必要な事項欄には、消火準備の概要その他参考事項を記入すること。
- 5 打上げ、仕掛け場所の略図を添付すること。

様式第9号

催物開催届出書

年 月 日			
江津邑智消防組合 消防長		様	
		届出者 住所 (電話) 氏名 ⑩	
防対象 火物	所在地		
	名称	本来の用途	
使用 箇所	位 置	面 積	客 席 の 構 造
		m ²	
	消防用設備等又は特殊 消防用設備等の概要		
使用目的			
使用期間		開催時間	
収容人員	名	避難誘導及び 消火活動に従 事できる人員	名
防火管理者 氏名			
その他 必要な事項			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄には、記入しないこと。
- 4 使用する防火対象物の略図を添付すること。

様式第10号

水道断水届出書

年 月 日	
江津邑智消防組合 消防長 様	
届出者 住所 (電話) 氏名 印	
断水予定日時	自 至
断水区域	
工事場所	
理由	
現場責任者氏名	
※ 受付欄	※ 経過欄

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人又は組合にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 断・減水区域の略図を添付すること。

様式第 1 1 号

道 路 工 事 届 出 書

年 月 日	
江津邑智消防組合 消防長 殿	
届出者	
住 所 (電話)	
氏 名 ⑩	
工 事 予 定 日 時	自 至
路 線 及 び 箇 所	
工 事 内 容	
現 場 責 任 者 氏 名	
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 工事施工区域の略図を添付すること。

様式第12号

露店等の開設届出書

年 月 日			
江津邑智消防組合 消防長		様	
届出者 住 所			
(電話)			
氏 名			
Ⓜ			
開 設 期 間	自 年 月 日 至 年 月 日	開 催 時 間	開始 時 分 終了 時 分
開 設 場 所			
催 し の 名 称			
開 設 店 数		消 火 器 の 設 置 本 数	
現場責任者氏名	電話		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人又は組合にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 露店等の開設場所及び消火器の設置場所に係る略図を添付すること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第13号

指定^{とう}洞道等届出書（新規・変更）

年 月 日	
江津邑智消防組合 消防長 様	
届出者 事業所名 所在地 (電話) 代表者氏名 (印)	
設置者	法人の名称 <hr/> 代表者名
^{とう} 洞道等の名称	
設置場所	起 点 <hr/> 終 点 <hr/> 経 由 地
その他必要な事項	
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 ※印の欄は、記入しないこと。
- 3 ^{とう}洞道等の経路図、設置されている物件の概要書、火災に対する安全管理対策書その他必要な図書を添付すること。

様式第 14 号

少量危険物 貯蔵
指定可燃物 取扱い 届出書

年 月 日				
江津邑智消防組合 消防長		様		
届出者 住 所 (電話) 氏 名 (印)				
貯蔵又は 取扱いの場所	所在地			
	名称			
類、品名及び 最大数量	類	品名	最大貯蔵数量	一日最大 取扱数量
貯蔵又は取扱 方法の概要				
貯蔵又は取扱 場所の位置、 構造及び設備の概要				
消防用設備等又は特殊 消防用設備等の概要				
貯蔵又は取扱いの 開始予定期日又は期間				
その他必要な事項				
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 貯蔵又は取扱いの場所の見取図を添付すること。

様式第 15 号

少量危険物 貯蔵 廃止届出書
 指定可燃物 取扱い

年 月 日				
江津邑智消防組合 消防長		殿		
届出者 住所 (電話) 氏名 ⑩				
貯蔵又は 取扱いの場所	所在地			
	名称			
類、品名及び 最大数量	類	品名	最大貯蔵数量	一日最大 取扱数量
貯蔵又は取扱 方法の概要				
貯蔵又は取扱 場所の位置、 構造及び設備の概要				
消防用設備等又は特殊 消防用設備等の概要				
廃止年月日	年 月 日			
廃止理由				
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第 16 号

少量危険物等タンク検査申請書

年 月 日			
江津邑智消防組合 消防長		様	
申請者 住 所 (電話) 氏 名 (印)			
設 置 者			
設 置 場 所			
水張又は水圧検査の別			
タンクの最大常用圧力	kpa/cm ²		
タンクの 構 造	形 状	容 量	ℓ
	寸 法	mm	
	材 質 記 号 及 び 板 厚		
製造者及び製造年月日			
検 査 希 望 年 月 日	年 月 日		
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄	※ 手 数 料	
		検 査 年 月 日	
		検 査 番 号 第 号	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。
- 4 タンクの構造明細書を添付すること。

様式第17号

正

少量危険物等タンク検査済証

水張又は 水圧検査の別				
検査圧力	Kpa/cm ²			
タンク の 構 造	形状		容量	ℓ
	寸法	mm		
	材質記号 及び板厚			
製造者及び 製造年月日				
タンク検査番号 江消組少危タ検第 号				
年 月 日				
江津邑智消防組合				
消防長 印				

様式第 17 号

副

70 mm	
少 量 危 険 物 等 タ ン ク 検 査 済 証	
検 査 圧 力	Kpa/cm ²
検 査 番 号	第 号
検 査 年 月 日	年 月 日
江 津 邑 智 消 防 組 合	
50 mm	

備考

- 1 このタンク検査済証は、金属板とすること。
- 2 このタンク検査済証は、タンクの見やすい箇所に取り付けること。